

## いちかわ社協 歴史年表

- 昭和26年 市川市社会福祉協議会設立
- 昭和42年 社会福祉法人取得  
心身障害者保険扶養制度事業
- 昭和43年 心配ごと相談所開設  
社協会報「社会福祉」発行  
世帯更生資金の貸付・福祉資金の貸出・結婚相談・内職相談  
民間福祉団体助成(保育園、身障団体)・緊急援護・結婚50周年  
子どもの遊び場へ補助金・生保、多子世帯へ金品の支給  
母子寮世帯へ祝い金
- 昭和44年 善意銀行の開設  
身体障害者自動車運転技能習得金
- 昭和48年 第5号「社会福祉」を「社会福祉だより」と名称変更
- 昭和50年 車いすの貸し出し  
社協25周年記念福祉大会
- 昭和51年 中央ボランティアセンター設置  
ばらの箱募金の設置開始
- 昭和52年 全国ボランティアセンター活動振興センター設置(中央ボランティアセンターの改組・強化)  
地域ぐるみ福祉推進という課題に取り組む  
地域ぐるみ福祉活動推進モデル地区の指定を受ける(6月～7月頃)  
社協内にボランティアセンターを設置
- 昭和53年 「働く会」を組織化(市委託)(県下最初の事業団へ)
- 昭和54年 老人給食サービス(のち受託)
- 昭和55年 市社協福祉教育推進校指定(昭和学院高校、国府台女子学院、市川二中)  
ガイドヘルパー派遣事業・手話通訳派遣事業(昭和57年4月市より受託)  
社協会報を回覧方式から全戸配布へ  
社協30周年記念福祉大会  
交通災害遺児援護基金設置
- 昭和56年 交通災害遺児援護基金事業開始(就職支度金、奨学金、入学祝金)  
ボランティア連絡会発足  
心配ごと相談所増設(中央、大柏、行徳)  
給食サービス事業開始  
総合福祉センターにボランティアセンターの開設
- 昭和57年 障害者福祉基金の設置(目標金額5,000万円)
- 昭和58年 寝たきり老人にガーゼねまきとタオルを配布(毎年)
- 昭和59年 おもちゃ図書館設立(平成15年閉館)  
障害者福祉基金、福祉バザー開催(1,614,625円)  
第1回ふれあいボーリング大会開催(サンオー、東葛信金、ヤマザキ協力)  
第1回ボランティア体験発表大会(県下初)
- 昭和60年 創立35周年記念市川市社会福祉大会
- 昭和61年 南行徳支部設立
- 昭和62年 大柏支部、行徳支部、菅野・須和田支部、国分支部、真間支部設立
- 昭和63年 市川市基本福祉圏地域ぐるみネットワーク事業推進委員会設置
- 平成 2年 八幡支部設立  
創立40周年記念市川市社会福祉大会
- 平成 3年 ボランティア連絡会10周年  
第1回ボランティアワークキャンプの開催
- 平成 4年 ボランティアコーディネーター制度導入  
国府台支部設立
- 平成 5年 在宅福祉サービス事業開始(送迎サービス)
- 平成 6年 ホームヘルパー3級養成講座実施  
行徳ボランティアセンター設置  
八幡ボランティア相談コーナー、介護用品展示コーナー設置  
地域福祉活動計画策定
- 平成 7年 阪神・淡路大震災街頭募金  
市川第二支部設立  
創立45周年記念市川市社会福祉大会
- 平成 9年 曾谷・下貝塚支部設立

- 平成10年 大柏ボランティアセンター、介護用品展示コーナー設置  
点字名刺作成事業開始  
きょうだいボランティア(小中学生保育園ふれあい体験学習)開始
- 平成11年 東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催(当番市:市川市)  
宮久保支部設立  
リサイクルショップ「あある」開店運営  
リサイクルプラザ開店  
東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催(当番市:市川市)
- 平成12年 市川第一支部、信篤・二俣支部設立  
チャイルドシートレンタル事業(市受託)  
創立50年記念市川市社会福祉大会
- 平成13年 地域ケアシステム国府台、八幡設置  
地域福祉権利擁護事業開始  
福祉関係者新年のつどい開催
- 平成14年 放課後児童健全育成事業(保育クラブ事業)一部受託  
高齢者疑似体験グッズ貸し出し事業開始  
地域ケアシステム真間、南行徳設置
- 平成15年 ホームページ開設  
いちかわ社協、ボランティアセンターの移転(東大和田)  
地域福祉活動計画策定委員会設置  
支援費事業開始(ガイドヘルパー)  
地域ケアシステム国分、曾谷・下貝塚設置  
緊急小口・長期生活支援資金制度開始
- 平成16年 市川市社会福祉協議会経営委員会の設置  
福祉教育懇談会の開催  
地域ケアシステム市川第二、市川第一設置  
保育クラブ指導員「発達障がい研修」開始  
市川市ボランティア連絡会がNPO法人市川市ボランティア協会として認証(県)
- 平成17年 第1期わかちあいプラン(地域福祉活動計画)スタート(5ヶ年計画)  
コミュニティワーカー受託(1名)  
てるぼサロン100ヶ所事業スタート(初年度25ヶ所)  
災害支援基金創設  
支部から地区社会福祉協議会へ組織変更  
ボランティアセンターを地域福祉・ボランティアセンターに改組  
心配ごと相談所行徳会場の廃止  
創立55周年記念市川市社会福祉大会  
地域ケアシステム宮久保・下貝塚、信篤・二俣、菅野・須和田設置  
近隣社協合同研修会(船橋市)  
てるぼストラップ作成・販売開始
- 平成18年 心の遺言ノート発刊(初年度:5,570冊)新聞各紙、ラジオ、テレビで紹介される  
福祉サービス利用援助事業(愛称:てるぼサポート)開始(初年度契約:36名)  
災害ボランティアセンター立ち上げ訓練開始(NHKで放映)  
地域ケアシステム行徳設置  
保育クラブ指定管理事業(第1期)
- 平成19年 コミュニティワーカー受託(3名)  
千葉県広域タウンミーティング開催(千葉県、市川市、浦安市と共催)参加者約500名  
心配ごと相談所大柏会場廃止
- 平成20年 てるぼどら焼き販売開始  
大洲・大柏ボランティア相談コーナーの廃止
- 平成21年 入れ歯リサイクル事業開始
- 平成22年 第2期わかちあいプラン(地域福祉活動計画)スタート(3ヶ年計画)  
経済的生活課題に関する相談(実件数929件)  
東日本大震災による塩浜地区被害への支援および浦安社協支援  
創立60周年記念市川市社会福祉大会  
てるぼピンバッチ販売開始
- 平成23年 東日本大震災職員派遣支援(岩手県陸前高田市、福島県いわき市災害ボランティアセンター)  
てるぼ着ぐるみ広報開始  
オリジナル筆箋販売開始  
誕生記念ノート「未来のあなたへ」作成・販売開始

- 新職員評価基準による評価開始
- 平成25年 第3期わかちあいプラン(地域福祉活動計画)スタート(5ヶ年計画)  
てるぼサロン100ヶ所事業達成(106ヶ所)  
後見相談担当室設置(市受託)  
野田市竜巻災害職員派遣支援
- 平成27年 職員自主研修助成設置  
創立65周年記念市川市社会福祉大会  
オリジナルTシャツ販売開始  
コミュニティワーカー受託(4名 東西南北4圏域に)
- 平成28年 東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催(当番市:市川市)  
フードバンク活動への協力開始  
第1期市民後見人養成講座開始  
法人後見受任開始  
心配ごと相談所中央会場廃止
- 平成29年 東葛飾地区社会福祉協議会連絡会開催(当番市:市川市)  
役員、評議員体制の改革
- 平成30年 第4期わかちあいプラン(地域福祉活動計画)スタート(3ヶ年計画)  
てるぼLINEスタンプ販売開始  
いちかわフードバンク開始  
子ども食堂への支援開始  
公益法人等意見交換会開始  
制服リサイクル支援開始(妙典中ブロック)  
送迎サービス事業廃止
- 令和 元年 てるぼサロン活動の手引き作成  
お互いさま事業モデル実施(真間、菅野・須和田、南行徳)  
市川市地域福祉フォーラム開催  
市民後見人第1号誕生
- 令和 2年 第2期市民後見人養成講座開始  
福祉図書・ビデオ貸出事業廃止  
創立70周年記念市川市社会福祉大会開催(表彰のみ)